

モニタリング結果報告書 (平成28年度)

1. 施設概要

施設名	観音崎公園		
所在地	横須賀市走水2丁目・鴨居3丁目・4丁目		
サイトURL	http://www.kanagawaparks.com/kannon/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和50年4月)		
指定管理者名	観音崎公園パートナーズ		
指定期間	H27.4.1~H32.3.31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況がB評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がS評価となったため、3項目評価はA評価となった。</p> <p>今後も、県立観音崎公園再生計画(案)との整合を図りながら、公園の自然環境に配慮した植物管理、自然と歴史資源を活かした利用促進の取組及び地域やボランティアと連携した公園づくりの継続した取組が望まれる。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p><1 管理運営等の状況> 観音崎公園の貴重な自然や歴史資源の特性を活かした公園づくりの実現に向けて、提案に沿った取組を行いながら管理運営にあっている。 維持管理に関しては、希少植物の保護、再生対策などの取組が行われている。 利用促進に関しては、各種イベントの開催のほか、利用促進のための広報活動も積極的に行われている。</p> <p><2 利用状況> 利用促進のためのイベントを計画的に開催しており、利用者数は対前年度比で98.8%、目標達成率で98.8%となったため、B評価となった。</p> <p><3 利用者の満足度> 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が92.0%と高い評価を得たため、S評価となった。</p> <p><4 収支状況> 施設補修や植物管理の直営化、光熱水費の削減などが図られ、マイナス収支の縮減率が1,203.0%となったため、S評価となった。</p> <p><5 苦情・要望等> 近隣住民からの要望により伐採・剪定を行うなど、適切な対応が行われている。</p> <p><6 事故・不祥事等> なし</p>	
3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	指導・改善勧告等の内容	
	有・ 無	

4. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
施設の維持管理 (1) 希少植物の保護・再生対策 (2) 施設の老朽化、安全管理 (3) 施設の安全対策	(1) 園内で希少種であるキンランなどの保護や増殖を積極的に行った。 (2) 劣化した園内案内板及び方向・距離表示板について、目の不自由な方に配慮したデザインでのリニューアルを積極的に行った。 (3) 園内のトイレに防犯カメラを設置し、一時的に園内パトロールの期間と時間を延長して、悪戯の防止に努めた。	提案の効果が確認された。
利用促進のための取組 (1) 利用促進のためのイベントの開催 (2) より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	(1) ・利用の少なかった園路も通りながら公園全体の知識を得られる「観音崎公園検定」を、1年を通して実施した。 ・植物や鉢などをリサイクル販売する「フラワーマルシェ」や花を楽しみながら遊べるスタンプラリーなど、さまざまなイベントを実施した。 (2) ・フェイスブック、地元広報誌やポスターなど多様な媒体で、より多くの方へ公園の魅力をアピールした。 ・地元広報誌への掲載回数やポスター掲示の駅数を昨年度より増やし、利用促進のための広報活動を積極的に実施した。	提案の効果が確認された。
地域と連携した魅力ある施設づくり (1) ボランティア団体、地域等との連携 (2) 地域等への貢献について	(1) ・公園内のボランティア団体が参加する「公園倶楽部」を年3回開催し、活動状況の発表などを通して、団体同士の交流を深めた。 ・防災情報を反映して作成した公園アプリを活用して、NPOや隣接する防衛大学校と協働で防災イベントを開催し、地域住民や来園者と防災意識の共有を図った。 (2) ・地元の社会福祉法人で催しなどを月1回開催するとともに、当該法人は公園で落ち葉清掃を行い、双方向の交流を行った。 ・地域に笑顔を広げる活動として、花種子を近隣住民へ配布する企画を継続的に行った。	提案の効果が確認された。

〔 参考：自主事業 〕

事業計画の提案内容	実施状況等
レストランの飲食サービス 地産地消の考えのもと、地元の海の幸を食材にした安全なメニューを提供する。	食品衛生を第一に衛生管理を徹底し、飲食のサービスを行った。
自動販売機を更新し、利用者ニーズにあった清涼飲料等を販売してサービスの提供を行う。	利用者ニーズにあったメニューを自動販売機に取り入れた。

5. 利用状況

評価	《評価の目安》
B	目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。

	前々年度	前年度	平成28年度
利用者数※	787,200	837,800	828,100
対前年度比		106.4%	98.8%
目標値	574,000	825,378	838,376
目標達成率	137.1%	101.5%	98.8%

目標値の設定根拠： 前々年度：平成18～20年度実績平均の95%
前年度、平成28年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

[参考：最大利用可能人数／年]

					合計
定員					
年間利用可能日数					
最大人数※	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》
S	「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日2回の計5回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 113 / 113 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらかともない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	60	44	2	7	0	113	ゴミが落ちていないこと
回答率	53.1%	38.9%	1.8%	6.2%			
前年度の回答数	71	73	8	3	1	156	
前年度回答率	45.5%	46.8%	5.1%	1.9%	0.6%		
回答率の対前年度比	116.7%	83.2%	34.5%	322.1%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 85 / 85 = 100.0%
 配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえ ば満足	どちら でもない	どちらかといえ ば不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
職員の対応状況の 回答数	58	21	5	1	0	85	ていねいです
回答率	68.2%	24.7%	5.9%	1.2%			
前年度の 回答数	37	15	103	0	0	155	
前年度回答率	23.9%	9.7%	66.5%				
回答率の 対前年度比	285.9%	255.3%	8.9%	0.0%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

--

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：マイナスの施設が該当 (収支差額の当初予算額-収支差額の決算額)/収支差額の当初予算額の比率(マイナス収支の縮減率)が S(優良)：5%以上 A(良好)：0%~5%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：-15%~0%未満 C(収支差額の決算額の削減額が当初予算の85%未満)：-15%未満
S	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況				収入合計	支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳			収支差額	マイナス収支の縮減率 ※
前々年度	当初予算	82,156	0	28,814	駐車場28,814	110,970	110,970	0	
	決算	82,156	0	26,901	駐車場26,901	109,057	109,565	-508	0.00%
前年度	当初予算	90,616	0	36,391	駐車場31,943 自販機 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	36,153	駐車場31,789 自販機 4,363	126,769	122,391	4,378	2,333.67%
28年度	当初予算	90,616	0	36,391	駐車場31,943 自販機 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	37,149	駐車場32,711 自販機 4,438	127,765	125,603	2,162	1,203.06%

※収支差額の当初予算額-収支差額の決算額/収支差額の当初予算額

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

28年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H28.9	1,490千円	パークセンター補修工(1,490千円)
H28.10	1,404千円	トイレ補修工(1,404千円)
H28.5	496千円	スロープ舗装工(496千円)
H28.8	394千円	ドア補修工(394千円)
H29.3	496千円	あずま屋補修工(496千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	9	件 近隣住民からの伐採・剪定要望	伐採・剪定により対応可能なものは補修 駐車場料金徴収所を移設
		件 施設の老朽化 駐車場料金徴収所の位置変更希望	
職員対応	1	件 みどころマップの郵送希望	希望部数が少なかったの で郵送。併せてホーム ページからのダウンロードを案内。
		件	
事業内容	0	件	
		件	
その他	83	件 駐車場での障がい者手帳の提示時、料金の返金対応なし	サービス向上のため、接 遇研修を実施
		件	

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
なし	①②③④⑤⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。